



## 2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月30日

上場会社名 ジーエフシー株式会社  
 コード番号 7559 URL <http://www.gfc-c.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西村公一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務経理部部長 (氏名) 岩永雅由  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月6日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 058-387-8181

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	5,202	56.7	819		767		808	
2020年3月期第2四半期	12,020	13.0	176		144		112	

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 804百万円 ( %) 2020年3月期第2四半期 109百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	146.26	
2020年3月期第2四半期	19.77	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	18,532	15,969	86.1
2020年3月期	18,981	16,911	89.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 15,969百万円 2020年3月期 16,911百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		25.00	25.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)					

(注) 2021年3月期配当予想につきましては未定としております。今後、業績予想が算定可能となった時点で速やかに公表いたします。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、現時点で合理的に算定をすることが困難であることから開示しておりません。今後、業績予想が算定可能となった時点で速やかに公表いたします。

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	5,769,040 株	2020年3月期	5,769,040 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	240,234 株	2020年3月期	240,234 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	5,528,806 株	2020年3月期2Q	5,682,904 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的にも新型コロナウイルス感染症の流行が収まらない中で、社会経済活動が国内外で段階的に再開されたことに伴い、一部に持ち直しの動きが見られてはおりますが、7月以降の新型コロナウイルス感染症の再拡大に加え、豪雨による自然災害や、酷暑などの異常気象の発生による経済停滞の影響が大きく、先行きの見通しは、依然不透明な状況で推移しました。

外食産業におきましては、G o T oキャンペーンなどの支援策を受け、個人消費に持ち直しの動きが見られたものの、消費者の生活防衛意識や節約志向は依然根強く、消費回復の足取りは重いまま、厳しい経営環境が続きました。

このような状況の中、引き続き当社グループにおいては、当社ビジョン「おいしい出会いを創りたい」の実現、及び更なる企業価値向上を図るべくコア事業（卸売り事業）への集中やグループシナジーの強化に注力して参りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高52億2百万円（前年同四半期比56.7%減）、営業損失8億19百万円（前年同四半期は営業損失1億76百万円）、経常損失7億67百万円（前年同四半期は経常損失1億44百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失8億8百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失1億12百万円）となりました。

なお、当社グループは、業務用加工食材事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は、185億32百万円（前連結会計年度末は189億81百万円）となり、4億49百万円減少いたしました。商品及び製品の増加（14億30百万円から16億66百万円、2億36百万円増）があったものの、現金及び預金の減少（76億20百万円から70億46百万円、5億73百万円減）並びに受取手形及び売掛金の減少（21億10百万円から20億61百万円、49百万円減）が主な要因であります。

(負債の状況)

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は、25億63百万円（前連結会計年度末は20億69百万円）となり、4億93百万円増加いたしました。未払法人税等の減少（1億51百万円から15百万円、1億35百万円減）があったものの、短期借入金の増加（32百万円から4億97百万円、4億65百万円増）並びに支払手形及び買掛金の増加（10億99百万円から12億23百万円、1億24百万円増）が主な要因であります。

(純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、159億69百万円（前連結会計年度末は169億11百万円）となり、9億42百万円減少いたしました。親会社株主に帰属する四半期純損失8億8百万円並びに剰余金の配当1億38百万円が主な要因であります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前第2四半期連結累計期間に比べ5億57百万円増加し、69億96百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果使用した資金は、9億55百万円（前第2四半期連結累計期間は4億43百万円の支出）となりました。これは主に仕入債務の増加額1億27百万円があったものの、税金等調整前四半期純損失7億67百万円、たな卸資産の増加額2億56百万円並びに法人税等の支払額1億31百万円により、資金が減少したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果使用した資金は、26百万円（前第2四半期連結累計期間は2億37百万円の収入）となりました。これは主に有価証券の償還による収入18億円があったものの、有価証券の取得による支出18億円並びに有形固定資産の取得による支出25百万円により、資金が減少したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果得られた資金は、4億8百万円（前第2四半期連結累計期間は1億96百万円の支出）となりました。これは主に短期借入金の返済による支出3億93百万円並びに配当金の支払額1億38百万円があったものの、短期借入による収入8億61百万円並びに長期借入による収入1億円により、資金が増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、現時点で合理的に算定をすることが困難であることから開示しておりません。今後、業績予想が算定可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,620,149	7,046,950
受取手形及び売掛金	2,110,288	2,061,157
有価証券	900,000	900,000
商品及び製品	1,430,164	1,666,865
原材料及び貯蔵品	76,778	96,239
その他	110,071	92,373
貸倒引当金	△4,740	△4,930
流動資産合計	12,242,711	11,858,655
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	652,293	621,760
機械装置及び運搬具（純額）	80,660	72,058
土地	3,778,055	3,778,055
その他（純額）	90,920	78,141
有形固定資産合計	4,601,929	4,550,015
無形固定資産	72,442	67,612
投資その他の資産		
投資有価証券	1,677,742	1,680,711
繰延税金資産	90,232	59,303
退職給付に係る資産	149,391	172,534
その他	171,337	162,734
貸倒引当金	△24,243	△19,137
投資その他の資産合計	2,064,460	2,056,145
固定資産合計	6,738,832	6,673,772
資産合計	18,981,543	18,532,427

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,099,389	1,223,998
短期借入金	32,000	497,178
1年内返済予定の長期借入金	42,480	42,580
未払法人税等	151,133	15,440
賞与引当金	137,807	108,213
役員賞与引当金	5,423	1,773
その他	233,680	224,123
流動負債合計	1,701,914	2,113,307
固定負債		
長期借入金	43,600	122,260
役員退職慰労引当金	81,964	86,673
退職給付に係る負債	171,892	174,655
その他	70,506	66,506
固定負債合計	367,962	450,094
負債合計	2,069,876	2,563,401
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,344,021	2,344,021
資本剰余金	2,295,156	2,295,156
利益剰余金	12,633,580	11,686,667
自己株式	△351,467	△351,467
株主資本合計	16,921,290	15,974,377
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6,218	△2,126
為替換算調整勘定	△3,405	△3,225
その他の包括利益累計額合計	△9,623	△5,351
純資産合計	16,911,666	15,969,026
負債純資産合計	18,981,543	18,532,427

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	12,020,833	5,202,674
売上原価	10,024,172	4,408,164
売上総利益	1,996,660	794,509
販売費及び一般管理費	2,173,394	1,614,279
営業損失(△)	△176,733	△819,770
営業外収益		
受取利息	13,312	11,758
受取配当金	2,214	2,555
受取賃貸料	2,889	3,860
補助金収入	—	22,536
貸倒引当金戻入額	—	313
為替差益	12,788	2,276
その他	5,564	10,958
営業外収益合計	36,770	54,258
営業外費用		
支払利息	4,251	1,704
自己株式取得費用	480	—
営業外費用合計	4,732	1,704
経常損失(△)	△144,695	△767,216
特別利益		
固定資産売却益	94	—
投資有価証券売却益	3	—
特別利益合計	98	—
特別損失		
固定資産除却損	1,380	176
特別損失合計	1,380	176
税金等調整前四半期純損失(△)	△145,977	△767,392
法人税、住民税及び事業税	9,073	9,247
法人税等調整額	△42,695	32,052
法人税等合計	△33,622	41,300
四半期純損失(△)	△112,355	△808,692
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△112,355	△808,692



（四半期連結包括利益計算書）  
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）
四半期純損失（△）	△112,355	△808,692
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,381	4,092
為替換算調整勘定	△701	179
その他の包括利益合計	2,679	4,272
四半期包括利益	△109,676	△804,420
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△109,676	△804,420
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△145,977	△767,392
減価償却費	63,807	67,950
為替差損益(△は益)	△11,949	△2,128
賞与引当金の増減額(△は減少)	77,508	△29,594
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,665	△3,650
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,060	4,709
貸倒引当金の増減額(△は減少)	5,948	△4,915
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	2,478	2,762
受取利息及び受取配当金	△15,527	△14,313
補助金収入	—	△22,536
支払利息	4,251	1,704
投資有価証券売却損益(△は益)	△3	—
固定資産売却損益(△は益)	△94	—
固定資産除却損	1,380	176
売上債権の増減額(△は増加)	626,565	49,159
たな卸資産の増減額(△は増加)	△696,191	△256,161
仕入債務の増減額(△は減少)	4,756	127,647
その他の資産の増減額(△は増加)	17,136	△4,896
その他の負債の増減額(△は減少)	△105,114	△7,545
小計	△171,630	△859,023
利息及び配当金の受取額	16,118	14,560
補助金の受取額	—	22,536
利息の支払額	△4,251	△1,752
法人税等の支払額	△283,699	△131,777
営業活動によるキャッシュ・フロー	△443,463	△955,456
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△50,000	△50,000
定期預金の払戻による収入	50,000	50,000
有価証券の取得による支出	△1,800,000	△1,800,000
有価証券の償還による収入	2,400,000	1,800,000
有形固定資産の取得による支出	△42,818	△25,687
有形固定資産の売却による収入	100	500
無形固定資産の取得による支出	△35,432	△740
投資有価証券の取得による支出	△300,000	—
投資有価証券の売却による収入	5	—
その他	15,721	△159
投資活動によるキャッシュ・フロー	237,576	△26,086
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	909,078	861,648
短期借入金の返済による支出	△637,071	△393,813
長期借入れによる収入	—	100,000
長期借入金の返済による支出	△21,240	△21,240
自己株式の取得による支出	△303,800	—
配当金の支払額	△143,324	△138,254
財務活動によるキャッシュ・フロー	△196,357	408,339
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,076	4
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△404,320	△573,198
現金及び現金同等物の期首残高	6,843,491	7,570,149
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,439,170	6,996,950

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（会計上の見積りを行う上での新型コロナウイルス感染症の影響）

新型コロナウイルス感染症の拡大の影響に関しましては、前連結会計年度においては、当該感染症による影響が少なくとも今後1年程度続くものとの仮定を置いて、繰延税金資産の回収可能性及び固定資産の減損等の会計上の見積りを行っておりました。

しかしながら、当第2四半期連結会計期間末において、入手可能な情報等を踏まえ改めて当該感染症による今後の影響を検討した結果、その影響は徐々に改善するものの、当該状況による影響は当連結会計年度以後においても一定期間続くものと仮定を変更しました。

なお、当該見積りは現時点の最善の見積りであるものの、当該感染症の収束時期および経済環境への影響については不確実性が高いことから、異なる結果となる可能性があります。